令和８年度　旭川市立緑が丘小学校　学校経営グランドデザイン

学校教育目標

考える子ども　　豊かな子ども　　強い子ども

学校経営の基本理念

子どもの側にたった　子どものための学校

子供一人一人がかけがえのない存在であることを改めて確認し、その子の持っている無限の可能性を引き出し、或いは伸ばして、全人格的に育てること（ウェルビーイングの向上）が本校の学校経営の基本理念である。

年度の重点目標

緑小っ子が主役の令和の学校づくり～自らの人生を舵取りする力の育成

自分の人生の主役は自分自身である。ＶＵＣＡの時代を生きる子どもたちには、今後様々な「未知の」課題に対して、新たなテクノロジーを活用して自ら考えたり、自分とは異なる専門的な能力を持った人と協力したりして自ら判断して解決していく力が必要である。自分の人生の舵取りを、まさしく自分自身でしなければならない。本校は、「緑小っ子たちにとって、安心して学ぶことができ、生涯にわたって自立して学ぶ素地を養うことができる学校」となる。 目指す学校像、育成したい資質・能力及び指標

「緑小っ子が主役」を実現するためのミッション

Point

□Ｍ１：安心して学べる居場所としての学校の創造
　～いじめをしない、させない、見逃さない、心理的安全性が保たれた学校・学級
□Ｍ２：自立した学習者を育成する授業改革の推進
　～ＩＣＴ等を効果的に活用し、子供が課題や解決の方法を自ら選択する子供が主語となる学び
□Ｍ３：自分の思いや願いを主体的・協働的に実現する教育活動の展開
　～子供の「やってみたい、～したい」という思いを実現する学校生活・学校行事

実際に取り組む活動

ミッションの内容を、もう少し整理してみますと…



Point

★いじめをしない、させない、見逃さない

□児童の小さなサインを見逃さない教職員研修
□保護者の皆様との協力・信頼関係
□児童たちが自分たちでいじめを防止する取組

主役は緑小っ子

Point

★児童が、自ら学ぶ授業へ

□児童が自分で決める場面がある授業
□どう解決していけばよいかを学ぶ授業
□友達と協力して問題を解決する授業

Point

★児童の思いを実現する学校生活・行事

□どうしたいか考える場面がある学校生活
□実現方法を考える場面がある学校生活
□自分は集団にどう貢献するか考える場面がある学校生活